



### 女性医師健康相談開始について

5月より、『女性医師による女性のための健康相談』を始めました。

健康のこと、特に女性特有の気になる症状・悩み・疑問や性の問題などに、保健センター所属の女性医師が相談に応じます。学生・教職員・パート職員の女性の方々、気軽に利用してください。

●相談は、予約制です。

《受付》

多摩キャンパス ①番窓口または電話 (042-674-2757)

市ヶ谷キャンパス 窓口または電話 (03-5368-3503)

●相談内容・プライバシー等の秘密は厳守しますので、安心してご利用ください。

・必要があれば、専門の医療機関を紹介します。

・相談は、無料です。

☆相談日 多摩キャンパス 月2回

市ヶ谷キャンパス 月1回

(詳細は、各キャンパス、保健センター掲示をご覧ください。)

☆場 所 保健センター健康相談室 2号館2階

### 日頃の健康への不安や疑問に保健師、看護師が支援します

- \* 体重・体脂肪が気になる
- \* どうしたら減量できるだろう
- \* 血圧が高いといわれた
- \* 一人暮らしで、食事のことが心配 など

お気軽にご利用ください。



## 2007年度学生定期健康診断受診結果

学生定期健康診断は学校保健法に基づき、毎年4月初旬に校地別(多摩キャンパス6日間、後楽園キャンパス2日間)に実施しています。

本年度の受診結果は、下表のとおりです。

昨年度に対して0.7%増加しました。近年の傾向としては、2・3年生の受診率の向上があげられます。このことは、個々の健康への意識の高まりによるものと思われます。

厚生労働省が平成11年に「結核緊急事態宣言」を発表し、結核は過去の病気ではなく、現在も年間新規発病者数42,715名、死亡者数2,742名(平成9年)としています。一人の感染が集団感染を引き起こすこともあります。特に、老人福祉施設、学校、病院、事業所等で集団発生しています。

本学の健康診断で発見された結核患者は一昨年度2名、昨年度0名、本年度4名(5月31日現在、疑い含む)です。結核は、薬剤の進歩により治療が容易になった反面、「薬剤」の乱用により「薬剤」に抵抗性を示し「薬剤」が効きにくい結核菌(多剤耐性菌)に侵され治療を難しくしている例もあります。

健康診断は、病気の予防・早期発見・治療を目的として実施していますが、受診しなかったために病気の発見が遅れ、休学を余儀なくされる学生も見受けられます。

また、大学で発行する健康診断証明書(特に就職用)は、この健康診断を基に作成します。未受診の場合は、外部医療機関で余分な時間と高い受診料、証明書を払い作成することになります。

## 2007年度定期健康診断受診状況

学年	一部				二部			
	在籍数	受診数	受診率	前年比	在籍数	受診数	受診率	前年比
1年生	6,557	6,403	97.7%	-0.5				
2年生	5,670	4,693	82.8%	-0.9				
3年生	6,043	5,259	87.0%	0.7				
4年生	5,818	4,906	84.3%	1.7				
修延性	1,383	654	47.3%	-0.8	3	2	66.7%	38.7
計	25,471	21,915	86.0%	0.6	3	2	66.7%	38.7

一部・二部合計

在籍数 25,474名 受診数 21,917名 受診率 86.0% 前年比 +0.7

注1. 在籍学生数は、2007年4月末日現在(調査資料課による)

2. その他の受診学生

大学院生 1,055名

専門職大学院 633名

科目等履修生等 88名

3. 受診者総数 23,693名

## お知らせ

### 健康記録カードの提出について

健康記録カードは、在学中の健康診断記録及び診察の際に参考にする重要な「カード」です。健康記録カードは、定期健康診断終了時に提出することになっていましたが、未提出者は、所属する下記キャンパスの保健センターに提出してください。未提出のまま放置すると、就職・奨学金・留学等で必要な健康診断証明書は、発行できません。

#### 記

1. 提出場所  
多摩キャンパス 2号館2階 保健センター事務室  
後樂園キャンパス 1号館1階 保健センター理工学部分室  
市ヶ谷キャンパス 1号館1階 保健センター市ヶ谷キャンパス分室
2. 提出に際しての注意
  - ① 健康記録カード A 面及び B 面の必要事項をすべて記入すること。
  - ② 健康記録カード A 面の「尿・血圧検査証明書」は、外部医療機関で証明を受けること。

### 体内脂肪計・自動血圧計の設置について

保健センターでは、学生・教職員の健康管理の一貫として体内脂肪計および自動血圧計を設置しています。

皆さんは、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)という言葉を目にしたことがありますか。

メタボリックシンドロームとは、内臓脂肪の蓄積等により高脂血症や高血圧、高血糖等が出現することで動脈硬化が加速され、狭心症、心筋梗塞、脳梗塞等の疾患発症の危険性が高まることです。

メタボリックシンドロームを予防するには、食生活や運動習慣等生活習慣を見直すことが大切です。

体内脂肪計・自動血圧計をご自身の「健康チェック」のために下記の要領でご自由にご利用ください。

#### 記

1. 場 所  
多摩キャンパス 2号館2階 保健センター  
後樂園キャンパス 1号館1階 保健センター理工学部分室  
市ヶ谷キャンパス 1号館1階 保健センター市ヶ谷キャンパス分室
2. 時 間  
授業期間中の 月～金 10:00～16:30  
土 10:00～11:30  
(大学行事等で変更する場合は、掲示でお知らせします。)

# 健康診断証明書の交付について

保健センターでは、毎年4月上旬に実施される学生定期健康診断の結果に基づいて、就職・奨学金・アルバイト等に必要な健康診断証明書をつぎのとおり交付しています。

記

## 1. 対象

大学で実施した本年度の学生定期健康診断を受診している者

## 2. 受付期間

(1)4年生以上の就職用健康診断証明書は、定期健康診断受診当日から翌年3月25日まで。

(2)その他の健康診断証明書は、5月初旬から翌年3月25日まで。

ただし、3月25日に交付可能な証明書

## 3. 受付場所

・受付場所(所属するキャンパスで定期健康診断終了証を提示のうえ、申請すること。)

(1)多摩キャンパスは、2号館2階保健センター窓口で受け付けます。

(2)後楽園キャンパスは、1号館1階保健センター理工学部分室窓口で受け付けます。

(3)市ヶ谷キャンパスは、1号館1階保健センター市ヶ谷分室窓口で受け付けます。

## 4. 交付日

(1)健康診断受診当日受付分の4年生以上の就職用健康診断証明書は、5月初旬に郵送で交付します。

(2)その他受付分

①5月初旬から5月末日受付分は、2日後窓口で交付します。

②6月1日以降受付分は、即日(状況により翌日)窓口で交付します。

ただし、発行までに期間を要する証明書、大学では発行できない証明書があるので早めに窓口で相談すること。

## 5. 費用

①邦文(定期健康診断証明書) 1通 100円

②欧文(定期健康診断証明書) 1通 300円(1通増すごと100円)

③その他の健康診断証明書・診断書 1通 500円

ただし、追加項目の検査料については、別途徴収する。

以上